

白鳥

令和7年 5月22日

～夢に向かって、気づき・考え・行動する 児童の育成～

文責 富永 和重

自然の 会の中 たでも のは

5月20日・21日、5年生は、小学校6年間の中で大きな思い出の1つとなる自然教室に行きました。1泊2日で、北山少年自然の家に行き、友達と協力して自然の中で様々なことを学んできました。

この自然教室は、子供たちが考えた「自立」「協力」「友情」をキーワードに様々な活動にめあてをもって取り組みました。

1日目は、グループで北山湖を1周しながらポイントを探していく「フィールドビンゴ」、杉板を焼いて壁掛けをつくる「焼杉」、夜は、「キャンドルの集い」「ナイトハイク」など盛りだくさんでした。また、2日目は、「野外炊飯」を行い、みんなでカレーライスを作りました。

北山の自然の中で、自然の美しさや厳しさ、そして、集団で生活するときのルールやマナーをしっかりと学んできました。そして何より、様々な活動を通して、そばにいてくれる友達の温かさや、力を合わせて物事をやり遂げる喜び、また、不安でも苦しくても、勇気を振り絞り、最後まで頑張れる自分に出会い、この2日間で何だかたくましい表情になって帰ってきました。

この自然教室で学んだことをこれからの学校生活に生かし、今後、頼れる学校のリーダーへと成長してくれることを期待しています。

いいね！東部小！

自然教室へ出発する時、5年生がバスに乗り込もうとすると、2階のベランダからたくさんの子供たちが顔を出し、「行ってらっしゃーい」「がんばれ～」と大きな声援。

子供たちの優しい心に、とても温かい気持ちになりました。 いいね！東部小！

自尊感情を高めます

「自分にはいいところがない」「自分は人と比べて劣っている」今、そういうふうを考える子供達がたくさんいると言われています。

本校は、子供たち一人一人の良さに目を向け、自尊感情を高めるために次のような取組を行っています。

- ・良い行いをした時に教師がシールを渡す「スターシール」
- ・クラスの友達の良いところを見つける「ほかほかカード」
- ・保護者様や縦割り班の友達が良いところを伝える「心の木」

良い行いをし、スターシールをたくさん集めた子が、2枚目のカードに入っています。良いところや頑張っていることが目に見える形になっています。

